



兵庫子ども支援団体

〒673-1464 兵庫県加東市上中 1-84 フレンドリー上中 201 (横山方)
Tel : 050-5586-5448 Fax : 050-3488-0600 Mail : office-press@hpcso.com

プレスリリース カテゴリー : [その他]

2016 年 12 月 発信

報道関係者各位

12 月寄付月間チャレンジ クラウドファンディング実施

兵庫子ども支援団体 (代表 : 多田実乗、所在地 : 兵庫県加東市) は「子どもが笑って過ごせる地域の形成」をミッションに掲げ、子どもに関する事業を行っております。

今回【 貧困世帯の子どもにも 学ぶ機会と明日への希望を 】をテーマに主に貧困世帯やひとり親家庭を対象とした「子ども向けの学習支援」や「子どもの居場所の整備」を行うため、2016 年 12 月 1 日 0 時よりクラウドファンディングサービスにて学習支援の運営資金を募る運びとなりました。

詳細は下記をご確認いただき、掲載についてご検討いただければ幸いです。

【 実施概要 】

「Japangiving(ジャパングビング)」(一般財団法人 Japangiving、所在地:東京都千代田区)が実施する「寄付月間～Giving December～(<http://giving12.jp/>)」へ参加。

貧困世帯やひとり親家庭を対象とした「子ども向けの学習支援(かがやき)」や「子どもの居場所の整備」を行うためクラウドファンディングを実施し、運営資金を募ります。

■期間 : 2016 年 12 月 1 日(木)～12 月 31 日(土)

■テーマ : 「貧困世帯の子どもにも 学ぶ機会と明日への希望を」

■クラウドファンディング WEB ページ : <http://japangiving.jp/p/4869/> (12 月 1 日より公開)

【 背景 】

子どもの 6 人に 1 人が貧困と言われる今日、貧困世帯の子どもたちは精神面や経済面などで不安定な状況におかれることにより学習や進学の意欲が低下したり、十分な教育が受けられず、自分自身の将来に希望を見出せたりできない子どもが増加しています。

【 目的 】

学習支援による基礎的学力の向上・学習や進学 of 意欲を高め、料理活動や工作活動といった体験活動など幅広い活動を取り入れることによって、子どもたちの好奇心や学ぶ力を育みます。

【 資金用途 】

1年間学習支援の場を運営するためには約25万円の費用がかかります。

頂いたご寄付は、教室開講のための会場貸借費や子どもたちの学習をサポートするチューターの交通費、活動で使用するテキストの購入代金などに充てさせていただきます。

【 学習支援 かがやき 】

当団体の学習支援事業部にて実施している、低所得収入世帯・ひとり親世帯・多子世帯などの子どもを主な対象とした学習支援教室です。

現在、明石市にて「明石かがやき」、加東市にて「加東かがやき」の2つの教室を運営しております。

学習支援事業部ホームページ：<http://study.hpcso.com/>

【 ファンドレイズ担当 】

兵庫子ども支援団体 理事 法田 恵美子(ハウダ エミコ)

< 団体概要 >

[名称] 兵庫子ども支援団体

[代表者] 多田 実乗 (タダ ミノリ)

[事務所] 兵庫県加東市上中 1-84 フレンドリー上中 201 (横山方)

[設立] 2013年11月29日

[活動内容] 児童虐待防止支援、小児がん・難病支援、学習支援など

[URL] <http://www.hpcso.com>

< 本件に関するお問い合わせ >

兵庫子ども支援団体 辻田 (広報) までお願いいたします。

Tel : 050-5586-5448 Fax : 050-3488-0600 Mail : office-press@hpcso.com

【寄付月間とは】

欲しい未来へ、寄付を贈ろう。



寄付月間とは、「欲しい未来へ、寄付を贈ろう。」を合言葉に、2015年から始まったNPO、大学、企業、行政、国際機関などで寄付に係る主な関係者が幅広く集い、12月一月間で実施される全国的な寄付の啓発キャンペーンです。2015年には、ビルゲイツ氏をお招きしたシンポジウムの開催や、東海圏で約2000店舗が参加した「カンパイチャリティ」など様々な寄付啓発企画が行われました。主要紙を含め、43のメディアで寄付についての記事や特集をしていただきました。

2年目となる寄付月間2016では、この民間発のイニシアチブを政府も閣議決定で後押しすることとなり、さらに規模を拡大。賛同法人数及び公式認定企画も約3倍となり、各界のトップリーダーの寄付啓発プラットフォーム「Giving Initiative」など、様々な日本初の企画が実施されます。

今年の寄付月間のユニークな企画事例

- ・ 小宮山宏氏（第28代東大総長）、長谷川閑史氏（武田薬品工業取締役会長、経済同友会代表幹事）ら、各界のトップリーダーによる寄付啓発のプラットフォーム「Giving Initiative」の発足発表（12/1）
- ・ 全世界どこからでも参加ができる「カンパイチャリティ」キャンペーン（カンパイしている写真を#kanpaicharityをつけてSNSに投稿することで、1件10円が寄付になる仕組み）の実施（12/1～）
- ・ 新宿三井ビル全館での古本等回収寄付キャンペーンの実施（12/1～）
- ・ チャリティラン
- ・ 寄付月間主催記念シンポジウム（12/1）、スポーツ社会貢献シンポジウム（岡田武史氏元サッカー日本代表監督等登壇）（12/16）などの様々な全国でのシンポジウムの開催
- ・ 高校生・大学生による企画など

参考：日本の寄付の現状

（日本ファンドレイジング協会「寄付白書2015」より）

1) 日本で寄付する人は増えてきている

2010年 33.7%、東日本大震災 76.4%、2014年 43.6%

個人寄付総額：7,409億円

法人寄付総額：6,986 億円

2) 各国比較では日本の寄付は成長余力がある

アメリカ個人寄付 27 兆 3,504 億円、

イギリス個人寄付 1 兆 8,100 億円

3) 寄付先を選ぶ際に重視したことの 1 位は、

「寄付金の使い道が明瞭で、有効に使ってもらえること」

「寄付月間 2015」インフォグラフィックス無料ダウンロード可能

http://jfra.jp/wp/wp-content/uploads/2016/01/GJ2015_infographics.pdf

図1-7 2014年の個人寄付総額の名目GDPに占める割合



注：名目GDPについては、International Monetary Fund websiteを用いた。
出所：Giving USA Foundation(2015), Charities Aid Foundation(2015), International Monetary Fund website, より筆者作成

表1-4 2014年の個人寄付総額の名目GDPに占める割合

	2014年の個人寄付総額			
	円換算	現地通貨	名目GDP比	為替レート
日本	7,409億円	—	0.2%	—
アメリカ	約27兆3,504億円	2,585億ドル	1.5%	1ドル=105.8円
イギリス	約1兆8,100億円	106億ポンド	0.6%	1ポンド=170.8円

注：名目GDPについては、International Monetary Fund websiteを用いた。
出所：Giving USA Foundation(2015), Charities Aid Foundation(2015), International Monetary Fund website, より筆者作成